

【事例－10】

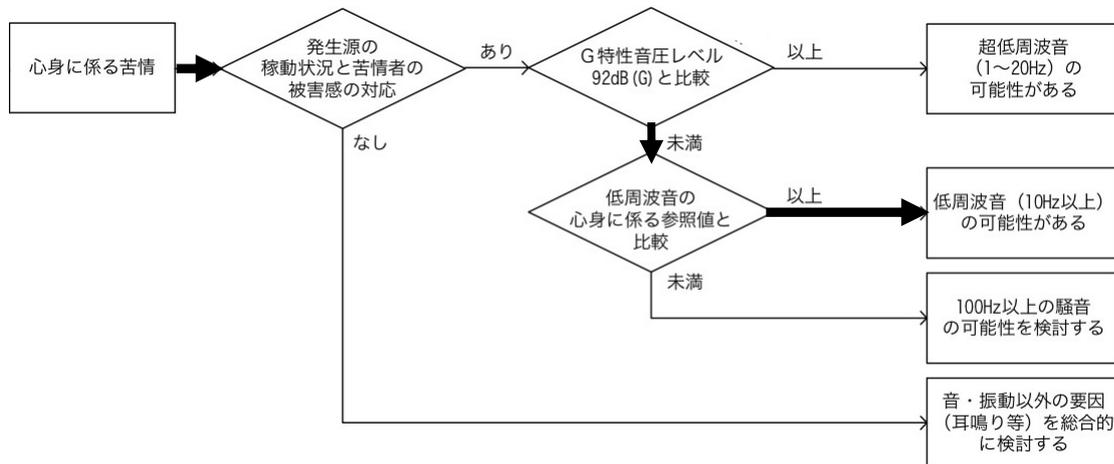
発生源 : 集塵機・印刷機
苦情内容 : 部屋の中で音が気になる
対策方法 : 工場建屋壁面の防音性能強化、集塵機への防振ゴム設置、印刷機のメンテナンス

< 苦情対応の概要 >

隣接する工場の音が、大きな音ではないが部屋の中で気になるとの訴えがあった。騒音については規制値以下であることから、低周波音の測定を実施したところ、測定値は40～80Hzの帯域で5～16dB参照値を超えていた。工場側に結果を伝え、どの施設が原因となっているが調査をお願いしたところ、集塵機と印刷機であることがわかった。その後、工場側が専門家の助言の下、これら機械の対策を行うとともに、建屋壁面の防音性能を強化し、苦情は解決した。

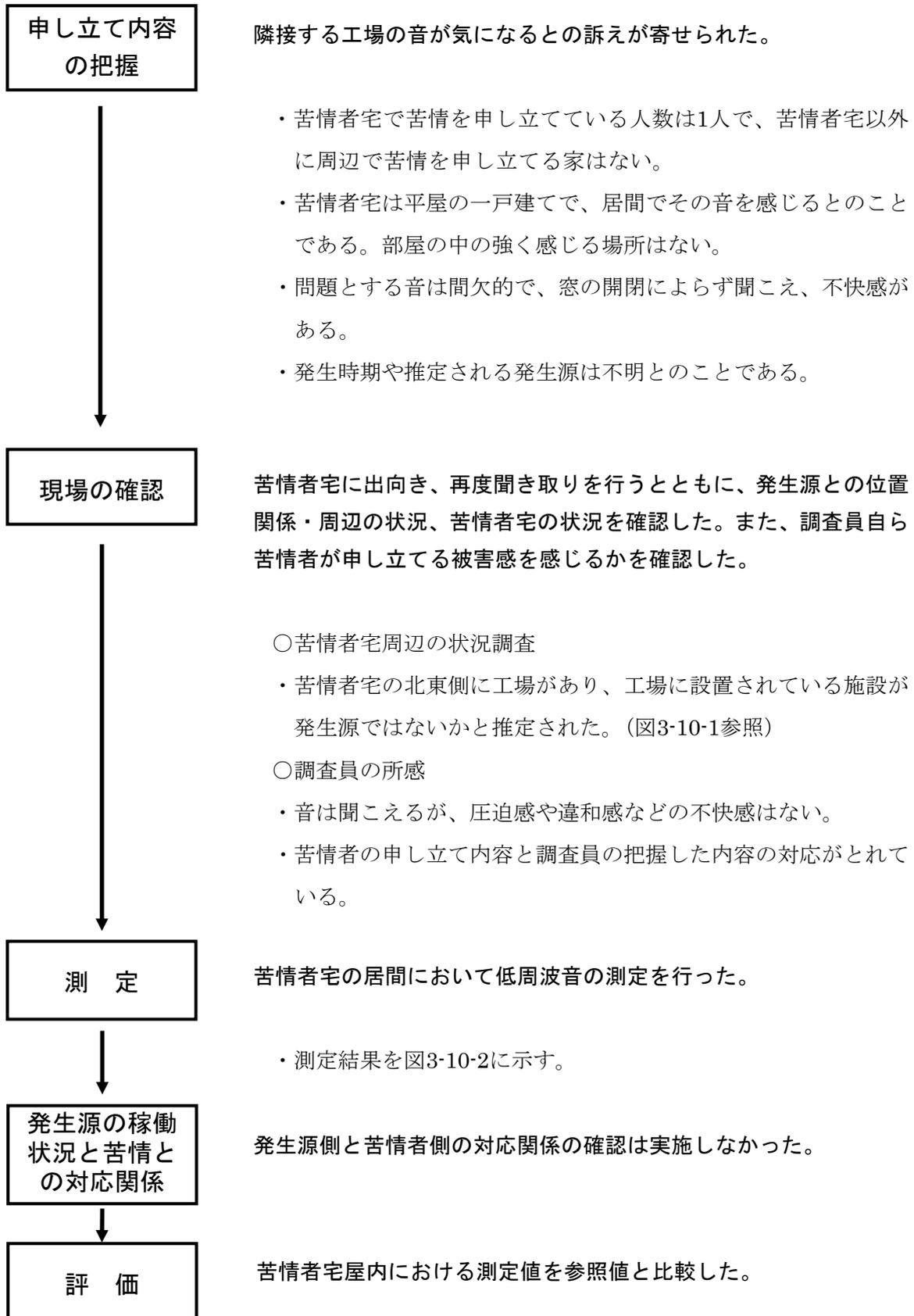
< 苦情対応の流れ >

低周波音問題の評価手順(心身に係る苦情)



* 発生源側の稼動状況と苦情者の反応の対応関係を確認しなかった。

<苦情対応>



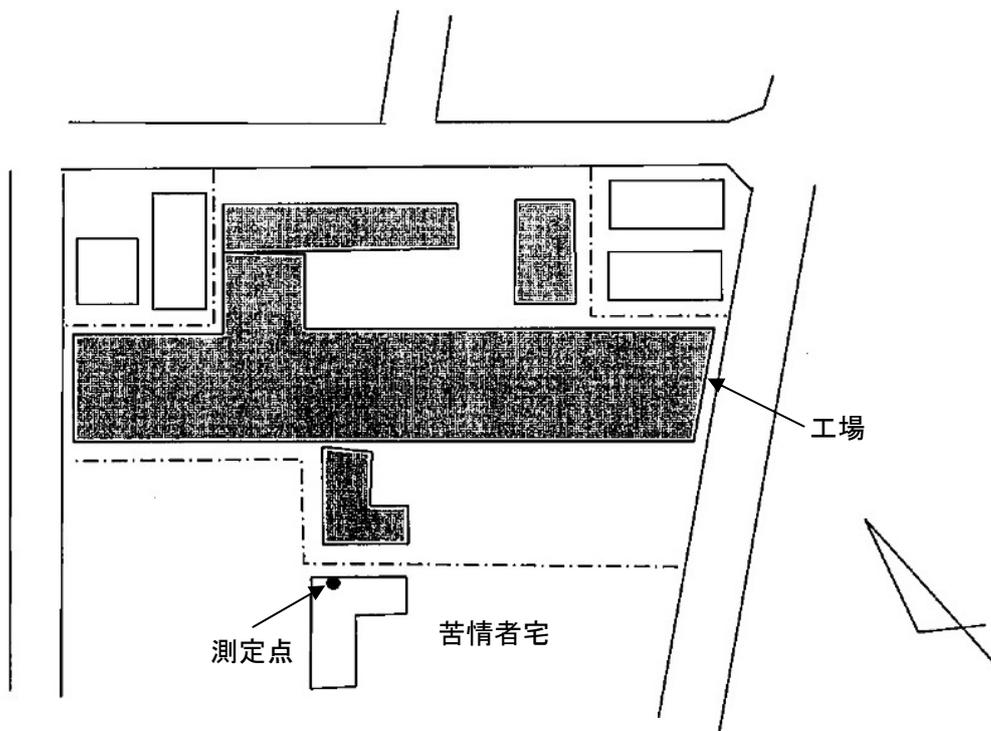
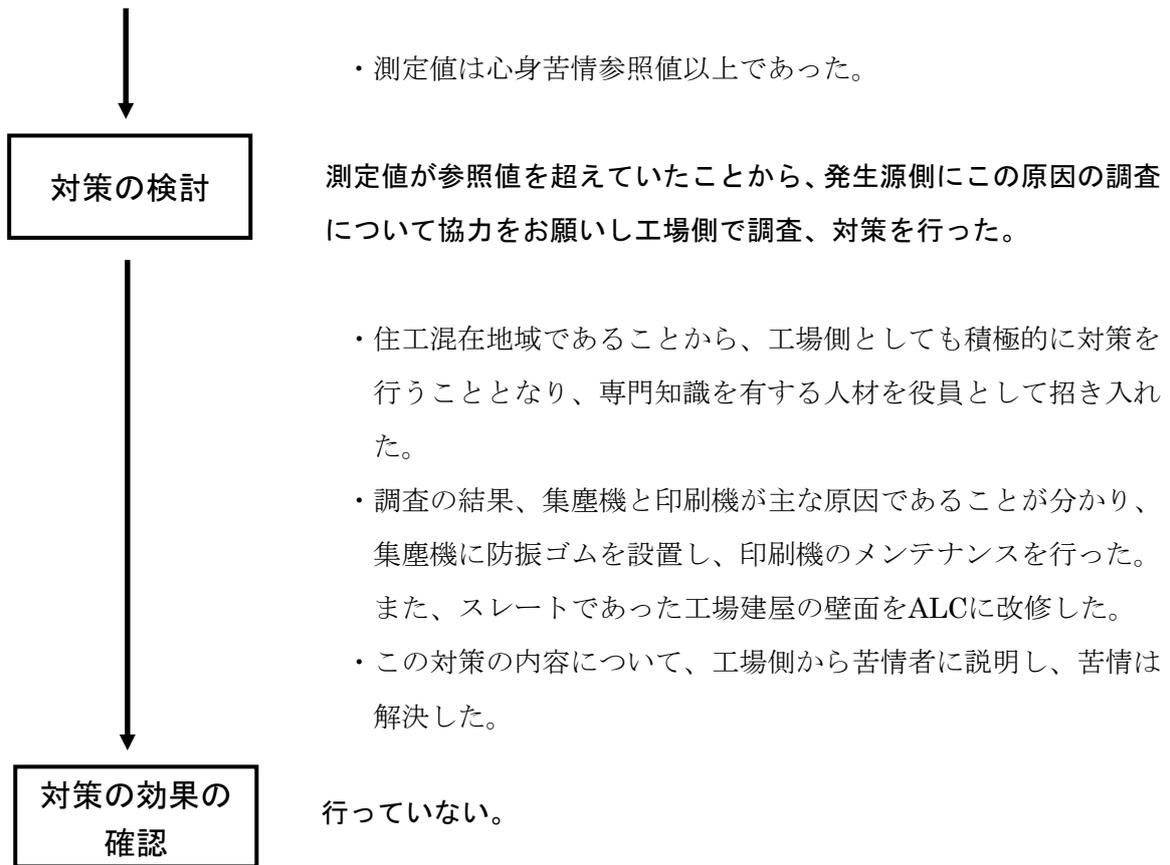


図 3-13-1 発生源側と苦情者宅の位置関係および測定点

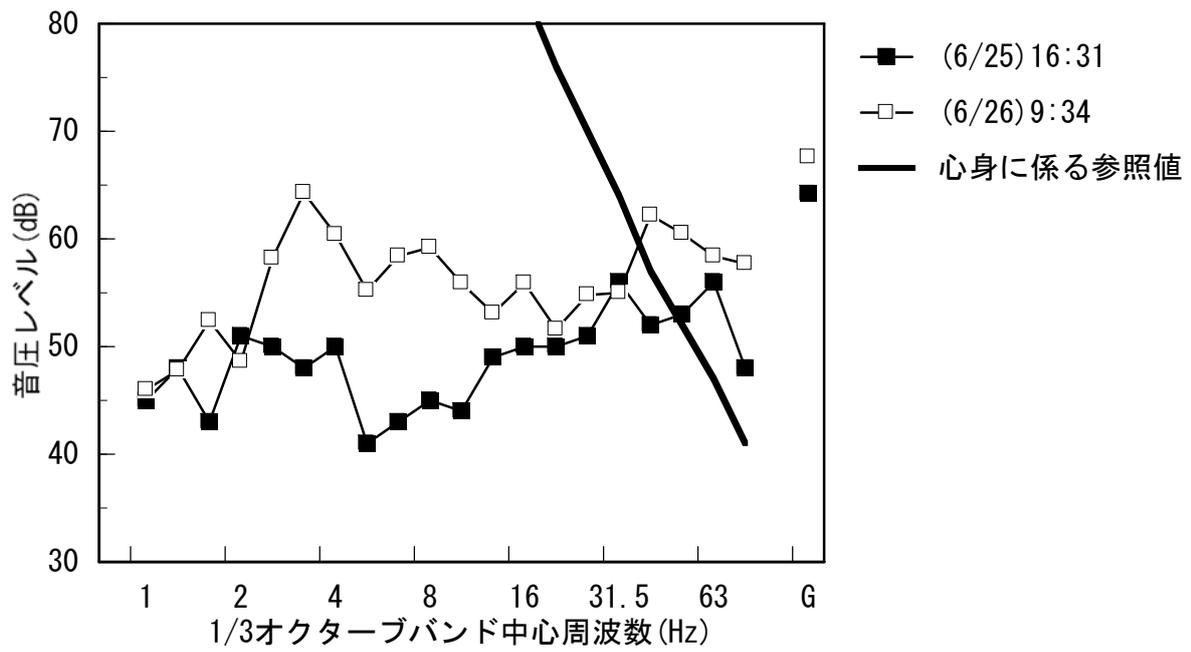


図3-10-2 低周波音の周波数特性（苦情者宅屋内）